

やさしい日本語セミナー

避難者に 自然と伝わる掲示物の作り方

11/26 火
19:00~21:00
@ さぬき市役所



避難所運営に大切なこと！

災害発生時には、避難者に正しい情報を、わかりやすく伝えることが大切です。

このセミナーでは被災者支援の現場で注目される「やさしい日本語」の基礎を学びます。

やさしい日本語とは？

みんなに分かりやすく伝わる日本語のことです。

下の例文を読んで、伝わりやすさを実感してみてください。

参加費
無 料

内容

避難所運営に役立つ
「情報が伝わるポスター」づくり

講師

山下直子さん(香川大学教授)

定員 30名(先着順)

申込方法

11月25日(月)までに
参加者の氏名・電話番号を
連絡してください。

申込先

さぬき市 危機管理課

TEL:087-894-1115

E-mail:bosai@city.sanuki.lg.jp



AとBの文章をくらべてみよう

Aは、阪神・淡路大震災がおきた朝7時に放送されたニュースをもとにした文です。Bは「やさしい日本語」に言い換えたものです。

A

今朝、5時46分ごろ、兵庫県の淡路島付近を中心に広い範囲で強い地震がありました。気象庁では、今後しばらく余震が続くうえ、やや規模の大きな余震が起きるおそれもあるとして、地震の揺れで壁に亀裂が入ったりしている建物には近づかないようにするなど、余震に対して十分に注意してほしいと呼びかけています。

B

今日 朝 5時46分、兵庫 大阪などで、大きい 地震が ありました。
余震〈後で 来る 地震〉に 注意して ください。
地震で こわれた 建物に 注意して ください。